

報道関係者各位

2026 年 8 月 7 日

株式会社 JDSC

JDSC、Databricks Brickbuilder Partner Network において 「ブロンズ」認定を取得

～AI 社会実装を支えるデータ基盤構築を強化～

このたび、株式会社 JDSC（本社：東京都文京区、代表取締役：加藤 エルテス 聡志 / 佐藤飛鳥、以下「JDSC」）は、Databricks, Inc.（本社：米国カリフォルニア州サンフランシスコ、以下「Databricks」）が提供する Brickbuilder Partner Network において、2026 年 7 月より「ブロンズ」認定を取得したことをお知らせいたします。

<背景>

JDSC は「UPGRADE JAPAN（日本をアップグレードする）」をミッションに掲げ、東京大学発の AI 企業として、製造・物流・エネルギー・ヘルスケア・公共など基幹産業を対象に、AX（AI トランスフォーメーション）による事業変革を支援してきました。個別のアルゴリズム開発にとどまらず、AI エージェントによる業務オーケストレーション、AI-BPO による業務代行まで含め、構想立案から実装・運用までを一気通貫で提供しています。

一方、AX の実現には、データが事業部門ごとに散在し、活用基盤の構築・運用に高いコストと専門人材を要するという課題が伴います。JDSC はこの課題に対し、データ基盤構築を支援領域として強化してきました。今回 Databricks の Data + AI Platform との連携を深めることで、顧客企業のデータ基盤構築をより迅速かつ高品質に実現できる体制を整えました。

<今後の展望>

JDSC は今後、以下のような支援をワンストップで提供してまいります。

- Databricks を活用したデータ基盤の設計・構築支援
- 散在するデータの統合・整備およびデータ利活用基盤の構築支援
- AI・機械学習活用を内製化に向けた技術移転・人材育成支援

これまで培ってきた大手企業との共同研究開発（Joint R&D）や産業横展開の知見と、Databricks の技

術基盤を組み合わせることで、データ基盤の構築から AI エージェントの実装・運用までを一気通貫で提供します。単発の PoCにとどまらず、継続的に価値を生み出す AI の社会実装を推進していきます。

JDSC 執行役員／VP of Forward Deployed Engineer の高見英幸は次のように述べています。

「JDSC はこれまで、大手企業との共同研究開発を通じて AX 支援に取り組んできましたが、その成果を全社規模で継続的に生み出すにはデータ基盤という土台が欠かせません。今回の Databricks との連携強化は、その基盤づくりをさらに進めるための一歩です。今後も Databricks をはじめとするパートナー企業との連携を強化し、データ基盤の構築から AI エージェント・AI-BPO までを一気通貫で提供し、「UPGRADE JAPAN」の実現に取り組んでまいります」

以上

■株式会社 JDSC について <https://jdsc.ai/>

JDSC は、AI エージェントとデータサイエンスを核に、日本の基幹産業の変革を進めるテクノロジーカンパニーです。製造・物流・インフラ・公共などの現場に深く入り込み、DX や AX による意思決定の高度化から、フィジカル AI による現実世界の最適化・自律化までを実現。社会課題を解決する新たな産業スタンダードを創り、日本のアップグレードに貢献します。

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

株式会社 JDSC 広報担当 info@jdsc.ai